

おやこDE広場馬橋 中高生と赤ちゃんのふれあい体験

「中高生と赤ちゃんのふれあい体験」(松戸市立第三中学校、県立松戸高校)を10月に予定しています。地区社会福祉協議会のみなさま、地域の健康推進員さんにご協力いただいでの実施です。

中高生と赤ちゃんという普段はあまり接することのないお互いですが、保護者の方から子育ての喜びや苦労話をお聞きしたり、赤ちゃんを抱っこしてみたり、命の大切さ(自分もこんな時があり、これまで育ってきたのだなという実感も含めて)を感じることが出来る有意義な時間になれば、と思っています。スタッフの私たちは、これをきっかけによりいっそう地域活動に関わっていくことをめざしています。

クラブ生活_あ・ら・かると

工作 あかしあ学童クラブ

今年は酷暑の為、室内での過ごし方を工夫し過ぎました。4種類の工作セットを用意。夏休み期間自由に取り組めるように提供しました。その他に、トイレットペーパー鉄砲・紙トンボなども子ども達と試行錯誤して作り、みんなの発想力・チャレンジ力が発揮された夏休みとなりました。



おやつ 松飛台学童クラブ

暑くて長い夏休みを乗り切るためには、みんなで一緒に食べるおやつが欠かせません。夏らしいおやつを心がけ、熱中症予防にもなる冷たいアイスやスポーツドリンクなども提供しました。そして、おじいちゃんが手塩にかけて作った、お裾分けの差し入れで、スイカを堪能しました。選ぶときから真剣なまなざし、美味しいものを一緒におしゃべりしながら食べるおやつタイム。「ごちそうさまでした〜」のあいさつもひときわ大きい声になりました。



発行人 NPO 法人ねばあらんど 百田 清美 (1000部発行)

〒270-2253 松戸市日暮3-1-5 コーポヒロ106

TEL 047-701-8041 / FAX 047-312-8043 / mail nevar-land@never-land.info

ねばらん通信

平成30年度2号

44号

平成30年10月5日発行



理事長挨拶

爽やかな秋は、子どもたちの心が豊かに成長した姿を目にする季節でもあります。暑くて長い夏休みのクラブ生活で、子どもたちは子ども同士や地域の大人・職員など多くの人との関わりを重ねてきました。泣いたり笑ったり、がっかりしたり助けられたり。人と関わることは、「自分の気持ち」と向き合うチャンスです。特に、悔しさや悲しみといった負の感情を受入れることで、「相手の気持ち」を想像する力もついてきます。そうした「気持ちを感じる力」が土壌となり、「相手の思いやる力」が育まれます。子どもの成長を共に喜び合いましょう。

ねばあらんどからのお知らせ

爽やかな秋を迎え、学校でもクラブでも様々な行事に取り組み、子どもたちの成長が楽しみな時期を迎えました。

一方で、来年度の準備が始まります。保護者のみなさまにはアンケートのご協力、**育成報告会・新年度利用説明会**へのご出席をお願いしているところです。

31年度から松戸市の放課後児童クラブは運営主体が変わり、松戸市の事業となります。松戸市からの委託を受けてどの法人が各クラブの運営にあたるかが決定するのは早くても11月末となりそうです。

とはいえ、10月末には現運営法人が現在利用している児童の保護者のみなさまに、市の用意した『平成31年度 松戸市放課後児童クラブ利用案内』を配布します。ねばあらんどでは11月に開催する「**育成報告会・新年度利用説明会**」で新年度の書類・資料の配布をし、クラブ利用に関するご説明と手続きの流れについてお話する予定であります。松戸市の用意する『利用案内』と新年度書類(市提出分)は10月5日以降、市のホームページでもご確認いただけます。書類の種類や提出先等、利用にあたっての手続きが一部変更になっております。「新年度利用説明会」へのご出席をお願いします。

夏休みの様子 ～たくさんのイベントの中から～

● 地域との交流 お祭り参加 新松戸学童クラブ

長い長い夏休み。今年も地域のお祭りにたくさん参加をさせていただきました。

どうもありがとうございました。新松戸まつりでは今年もスライム販売を通じて地域の方はもちろん、近隣のクラブ児童や保護者の皆さんと交流しました。

他に近隣マンションの納涼祭にも参加させていただき、美味しいものを食べたり、スイカ割りや鳴子パレードも！みんな、お腹も心も大満足でした。



● おなか元気教室 ひまわり学童クラブ

ヤクルトさんの「おなか元気教室」を開きました。良いうちをするには好き嫌いせずに野菜を食べるのが大切な事、朝ゆっくりトイレに入れるように夜更かしせずに早く寝るのが良い事、そしてみんなのお腹の中にある腸はと～っても長い事（小腸6メートル！）などを教えてくださいました。何よりも『うちは汚くてイヤなもの』ではなく、『体の事を伝えてくれる、とても大切なもの』なのだ学びました。腸を活発にする体操をみんなですてから、最後に頂いたヤクルトで乾杯をしました。



● 竹 工作 幸谷学童クラブ

8月22日竹工作を実施しました。毎年「里山の会」の方に竹を持ってきてもらい教えていただきながら一緒に工作をしています。1年生は、竹はもとよりノコギリだって触ったこともなければ見たこともありません。どうやってノコギリが切れるのか？切った竹がどのように水鉄砲になっていくのかを子ども達自身の目で学習できたのではないかと思います。竹のサイズはさまざまです。自分で切った竹の水鉄砲で嬉しそうに水遊びを楽しんでいました。



● 和太鼓 小金学童クラブ

和太鼓 a n n m a さんが『和太鼓を楽しもう！』と来てくれました。クラブの子どもの人数が多いため2部に分けての開催で、ほぼ全員が和太鼓を叩く体験をしました。エイサーの曲に合わせて叩いたり、旗に合わせて叩いたりしました。初めて触った～、大きな音～！！と目を輝かせて自分の順番を待ったり人の音を聞いたり、クラブの日常では味わえない貴重な時間と体験をさせていただきました。



● ゲーム大会 栗っ子クラブ

KIDS ルームと合同で7月は「じゃんけん大会」8月には「ゲーム大会」を開催しました。普段何気なくやっている「じゃんけん」や「マンカラ」「カルタ」「トランプ」「ウノ」のゲームも皆で集まって大会となると、力の入りようが違っており、緊張感を持って頑張っていました。自分の順番が終わってもお友達を参観したり応援したりする姿も見られ、皆で大会を楽しむ事が出来ました。大会後はこれをきっかけに今までやったことのない遊びにチャレンジする子も増えて、遊びに広がりが出てきたようです。



● 他にもこんな行事がありました

ドッジボール交流会

背骨のびのび体操、遠足、避難訓練、防犯教室、サイエンスショー、水遊び、工作週間 etc

